

南の風

—第6号—



清少納言が言うには「秋は夕暮れ」のようです。窓から見える夕暮れの空は、まるで芸術の秋を感じさせてくれるほどの美しさで、日ごとに色を変えながら秋の訪れを知らせています。今月の南の風は、そんな季節にぴったりの「学習発表展」の様子をお届けします。

学習発表展

今年度も学習発表展を開催しました。子どもたちがこれまでの学習の中で取り組んできた成果を展示しました。図工の作品や国語の作文、制作の季節を感じる飾りなど、それぞれの努力や個性が光るものばかりでした。展示は病院の廊下をお借りして行い、訪れた方々にゆっくりとご覧いただきました。色とりどりの作品が並び、廊下はにぎやかな雰囲気に包まれていたように感じます。

展示期間中の図工の時間には、子どもたち自身も展示を見に行き、友達の作品をじっくり鑑賞しました。感想を言葉にしたり、新しい発見を共有したりしながら、お互いの良さを認め合う時間にすることができました。

また、作品を見てくださった方々には、いいね！コメントを残していただき、「いいねの花束」を作りました。コメントを読んだ子どもたちは、「見てもらえて嬉しい！」「すてきだねって書いてある！」と笑顔いっぱい喜んでいました。



小学部作品



中学部作品



重心部門作品



いいねの花束

中学部広報委員会の活動の一環として2名の生徒に学習発表展について感想を書いてもらいました！

重心部門さんの鯉登りの絵では、手や足を使い個性豊かな作品でそれぞれ良さがありません。小学部さんの夏休みの思い出の作品は、それぞれの表現で思い出の楽しさが伝わってくる作品でした。

学習発表展に自分の作品が出て、自信がなかったけど、いいねの花がついてとても嬉しかったし自信ができました。自分の作品を色々な人に見てもらえる事は滅多にないから見てもらえて良かったなと思った。(筆：2年生)

小学部さんの絵の具遊び花火という作品では、たくさんの色を使って花火を表現していてとても綺麗でした。また、スイミーの好きな場面を紹介する作品では、どのような場面かわかりやすく絵で表現されていて、小学校の頃のスイミーの授業を思い出しました。中学部3年生の自画像では、自分を描くというのは難しいと思いますが、皆さんうまく自分を描けていて素晴らしいと思いました。学習発表展を通していろんな人の作品を見ることができてとても良い経験になりました。(筆：2年生)

今回の学習発表展を通して、子どもたちが学ぶことや表現することの楽しさを感じていたら嬉しく思います。作品を見に来てくださった方、いいねコメントを残してくださった方、ありがとうございました。

・～クイズ**南乃風**～・

こども医療センターには、病気とたたかう子どもたちのそばで寄り添い、心をいやすための活動をしている「ファシリティドッグ」がいます。

現在、活動しているファシリティドッグの名前はどれでしょうか？

- 1.ベイリー 2.ラッキー 3.アニー 4.ハッピー 5.ポチ



ヒント：「こども医療センター ファシリティドッグ」と検索してみよう！

★9月号の答えは、[1. MINMI's DIARY] でした。

学校ホームページでは児童生徒の皆さんの活動や研修の報告などを更新しています。南の風のバックナンバーをカラー版で閲覧することができますのでぜひご覧ください。



横浜南支援学校ホームページでは南の風のカラー版・過去号などを見ることができます！

URL (<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-minami-sh/>)

スマートフォンやタブレット端末の方は二次元コードからアクセス可能です→

